

～重層的支援体制整備事業～

港区のアウトリーチ等を通じた継続的支援事業(試行)のご案内

さまざま問題を抱えながらも、必要な支援が届いていない人に支援を届けるため、地域住民や関係機関との連携のもと、訪問等により時間をかけて関係性構築に向けた継続的な働きかけを行い適切な支援につなぎます。

アウトリーチ等を通じた継続的支援事業の流れ



相談受付

支援関係機関等からの相談

必要な支援につながっていない人がいましたらご相談下さい。

情報収集

事前調整

関係機関へつなぎ、終了となるケースもあります。

関係性構築に向けた支援

支援に向けて、関係機関や地域住民等の関係者の皆様から必要な情報を集めていきます。本人との関係性構築のために必要な方法を皆様とともに検討していきます。

家庭訪問や同行支援

自宅へ訪問するなどし、本人との信頼関係をつくることに、まずは重点を置いて対応します。本人と会えた後は、必要な支援や今後の方向性を本人と一緒に検討し、支援プランを作ります。

重層的支援会議

※プランは関係機関と検討し、重層的支援会議に付議します。

継続支援

終結



具体的な支援の内容は

- 支援関係機関や地域住民と連携して、相談者の課題を把握するための情報収集を行います。
- ご本人との信頼関係を築くため、家庭訪問や支援関係機関と同行訪問するなど、本人のところまで赴き支援をします。
- 本人に会えた後も、継続的に本人に寄り添い、必要な支援関係機関につながるができるように支援します。

支援対象者は…

- 複雑化・複合化した問題を抱えているが、自ら支援を求めることができずに支援につながっていない人
- 長期にわたり困っている状態が続いているが、地域や他者とのつながりがなく、必要な支援が届いていない人
- 他の分野でのアウトリーチ事業の対象とならない人 など

このような時、本事業の利用をご検討ください

【たとえば…】

- ほぼ家において様子が心配な人がいるが、これまでどの支援関係機関とも関わりあいがなく、どの分野の支援機関に相談すればよいかわからない場合。
- 認知症のある 80 代の母親の支援のため訪問しているが、50 代の息子がいつも家にいる様子。買い物には出掛けているようだが、呼びかけても反応がない。息子へも、何らかの支援をしていく必要があるのではないか。

◆◆相談・問い合わせ先◆◆

社会福祉法人 港区社会福祉協議会 地域福祉係
〒106-0032 東京都港区六本木 5-16-45
港区麻布地区総合支所 2階
電話:03-6230-0281 FAX:03-6230-0285

